

地方小委員会の概要と意見

(1) 東北地方小委員会

- ・一般国道115号 (東北中央自動車道) 相馬福島道路 (霊山～福島)
- ・一般国道7号 (日本海沿岸東北自動車道) 遊佐象潟道路
- ・一般国道103号 奥入瀬 (青樺山) バイパス

(2) 東北・北陸地方合同小委員会

- ・一般国道7号 (日本海沿岸東北自動車道) 朝日温海道路

(3) 中部地方小委員会

- ・一般国道41号 名濃バイパス

(4) 近畿地方小委員会

- ・一般国道42号 新宮紀宝道路
- ・一般国道168号 五條新宮道路 (風屋川津・宇宮原工区)
- ・一般国道24号 寺田拡幅
- ・一般国道42号 湯浅御坊道路 4車線化

(5) 九州地方小委員会

- ・一般国道57号 滝室坂道路

東北地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成25年 4月18日(木) 13:00~14:30

□場所

東北地方整備局 二日町庁舎2階 大会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いずみやま はじめ 泉山 元	青森経済同友会 幹事 (三八五流通(株) 代表取締役社長)	
おおいずみ たゆこ 大泉 太由子	(公財)東北活性化研究センター 調査研究部 専任部長兼主席研究員	○
【委員長】 おおたき せいいち 大滝 精一	東北大学大学院経済学研究科長 経済学部長 教授	○
おおぬま かよ 大沼 賀世	(公財)致道博物館 非常勤学芸員	
おくむら まこと 奥村 誠	東北大学災害科学国際研究所 教授	○
かがや そういち 加賀谷 聡一	酒田商工会議所青年部 会員 (株)酒田港リサイクル産業センター 代表取締役)	○
さかもと としあき 坂本 敏昭	(一社)東北経済連合会 専務理事	○
はまおか ひでかつ 浜岡 秀勝	秋田大学工学資源学部土木環境工学科 准教授	
ふくさく まさゆき 福迫 昌之	東日本国際大学 経済情報学部長 教授	○
みなみ まさあき 南 正昭	岩手大学工学部 教授	

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- ・一般国道115号(東北中央自動車道) そうま ふくしま 相馬福島道路 りょうぜん ふくしま (霊山~福島)
- ・一般国道7号(日本海沿岸東北自動車道) ゆざ きさかた 遊佐象湯道路
- ・一般国道103号奥入瀬 おいらせ あおぶなやま (青樺山) バイパス

□議事概要(各委員からの意見)

【一般国道115号(東北中央自動車道) そうま ふくしま 相馬福島道路 りょうぜん ふくしま (霊山~福島)】

- ・太平洋沿岸部と内陸部を結ぶことで物流や人の交流などが活発になり東日本大震災からの復興に大きく貢献
- ・原発事故による避難者等の帰宅支援等にも貢献する重要な事業

【一般国道7号(日本海沿岸東北自動車道) ゆざ きさかた 遊佐象湯道路】

- ・日本海側のみならず相馬福島道路などとも連携し太平洋側の物流や人との交流促進に大きく寄与
- ・機能分担された港湾間を連絡するなど広域的な産業・経済振興等にも貢献する事業

【一般国道103号 おいらせ あおぶなやま 奥入瀬(青樺山) バイパス】

- ・奥入瀬溪流からバイパスへ交通が転換されることで防災や地域観光及び環境保全にも寄与する重要な事業

□結論

一般国道115号(東北中央自動車道) そうま ふくしま 相馬福島道路 りょうぜん ふくしま (霊山~福島)

一般国道7号(日本海沿岸東北自動車道) ゆざ きさかた 遊佐象湯道路

一般国道103号 おいらせ あおぶなやま 奥入瀬(青樺山) バイパス

の新規事業化については妥当である。

東北・北陸地方合同小委員会の概要と意見

□開催日時

平成25年4月23日(水) 13:00～14:30

□場所

北陸地方整備局 新潟国道事務所 B棟 大会議室

□委員名簿

東北地方小委委員会

氏名	所属・役職	出席
いずみやま はじめ 泉山 元	青森経済同友会 幹事 (三八五流通(株) 代表取締役社長)	
おおいずみ たゆこ 大泉 太由子	(公財)東北活性化研究センター 調査研究部 専任部長兼主席研究員	
【委員長】 おおたき せいいち 大滝 精一	東北大学大学院経済学研究科長 経済学部長 教授	
おおぬま かよ 大沼 賀世	(公財)致道博物館 非常勤学芸員	
おくむら まこと 奥村 誠	東北大学災害科学国際研究所 教授	
かがや そういち 加賀谷 聡一	酒田商工会議所青年部 会員 (株)酒田港リサイクル産業センター 代表取締役)	○
さかもと としあき 坂本 敏昭	(一社)東北経済連合会 専務理事	
はまおか ひでかつ 浜岡 秀勝	秋田大学工学資源学部土木環境工学科 准教授	
ふくさく まさゆき 福迫 昌之	東日本国際大学 経済情報学部長 教授	○
みなみ まさあき 南 正昭	岩手大学工学部 教授	

(敬称略、五十音順)

北陸地方小委委員会

氏名	所属・役職	出席
いしぐろ あつこ 石黒 厚子	(財)北陸経済研究所地域開発部 主任研究員	
おおかわ ひでお 大川 秀雄	新潟大学 工学部 建設学科 教授	○
さの かずし 佐野 可寸志	長岡技術科学大学 環境・建設系 准教授	○
ながお はるあき 長尾 治明	富山国際大学 現代社会学部 現代社会学科 教授	
なかやま しょういちろう 中山 晶一郎	金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系 准教授	○
はやし きよみ 林 紀代美	金沢大学 人間社会研究域 人間科学系 准教授	
【委員長】 まるやま きゆういち 丸山 久一	長岡技術科学大学 環境・建設系 教授	○
まるやま ゆか 丸山 結香	(有)MAX・ZEN Performance Consultants 代表取締役 (マックス・ゼン パフォーマンス コンサルタンツ)	○

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- ・一般国道7号(日本海沿岸東北自動車道)朝日温海道路

□議事概要(各委員からの意見)

【事業について】

- ・当該道路の周辺地域は、脆弱な道路ネットワークしかないので、災害、事故、救急面でリスクを抱えており、当該道路を整備することは重要。
- ・国際競争力を高めるため、当該道路により、新潟港・酒田港・秋田港を連絡する道路ネットワークを構築することが重要。
- ・日本海沿岸東北自動車道の遊佐～象潟間と合わせ、未事業化区間が整備されることは重要。
- ・広域的なネットワークを構築することにより、観光振興の観点でも効果が見込まれる。
- ・耐災害性を高めた道路を早急に整備することが望まれる。

□結論

一般国道7号(日本海沿岸東北自動車道)朝日温海道路の新規事業化については妥当である。

中部地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成25年4月18日（木）10:00～11:30

□場所

名古屋合同庁舎2号館 4階大会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
うちだ としひろ 内田 俊宏	三菱UFJリサーチ&コンサルティング エコノミスト	○
おおくぼ 大久保 あかね	常葉大学・大学院経営学部 教授	
【委員長】 おおの えいじ 大野 栄治	名城大学都市情報学部 教授	○
おがわ ひかる 小川 光	名古屋大学大学院経済学研究科 教授	○
すがわら あきふみ 菅原 章文	(社)中部経済連合会 常務理事	○
たかぎ あきよし 高木 朗義	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	
なかむら ひでき 中村 英樹	名古屋大学大学院工学研究科 教授	○
ほんぶ けんいち 本部 賢一	四日市大学環境情報学部 准教授	

(敬称略、五十音順)

□対象事業

・一般国道41号 名濃バイパス

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道41号 名濃バイパス】

- ・当該区間の周辺には物流拠点が集積しており、早期に渋滞緩和を図ることが望ましい。
- ・費用対効果も十分確認できる。

□結論

一般国道41号 名濃バイパスの
新規事業化については妥当である。

近畿地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成25年4月22日（月）10:00～12:00

□場所

近畿地方整備局 第1別館 3階 A会議室

□委員名簿

氏名	所属：役職	出席
うらお 浦尾 たか子	京南倉庫株式会社 常務取締役	○
かわもと 川本 義海	福井大学大学院工学研究科 准教授	○
たまおか 玉岡 かおる	作家	○
なかせ 中瀬 勲	兵庫県立人と自然の博物館 館長 兵庫県立大学 名誉教授	○
ふじい 藤井 さとし	京都大学大学院工学研究科 教授	○
むねた 宗田 よしふみ 好史	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授	○
【委員長】 やました 山下 あつし 淳	関西学院大学法学部 教授	

(敬称略、五十音順)

□対象事業

- ・一般国道42号 新宮紀宝道路
- ・一般国道24号 寺田拡幅
- ・一般国道168号 五條新宮道路（風屋川津・宇宮原工区）
- ・一般国道42号 湯浅御坊道路 4車線化

□議事概要（各委員からの意見）

【一般国道42号 新宮紀宝道路】

- ・防災上の危険性が懸念されるため、すさみ～太地、新宮～大泊についても、早期事業化すべき。

【一般国道24号 寺田拡幅】

- ・新名神高速道路と連携して、効率的に事業を進めるべき。
- ・交通事故が多発しており、早急に対策を実施すべき。
- ・新名神高速道路と一体となって、景観にも配慮すべき。

【一般国道168号 五條新宮道路（風屋川津・宇宮原工区）】

- ・災害を受けた箇所であり、バイパス案が妥当で早期に事業着手すべき。

【一般国道42号 湯浅御坊道路 4車線化】

- ・大阪方面から南紀方面に行く際は、往復とも渋滞している。特に大阪方面に戻る交通は、渋滞を避けるため、早めに帰路に向かっているのが実態。
- ・湯浅御坊道路を4車線化することにより、御坊～南紀田辺間に渋滞が移行すると想定されることから、一体的に整備すべき。

□結論

一般国道42号 新宮紀宝道路

一般国道24号 寺田拡幅

一般国道168号 五條新宮道路（風屋川津・宇宮原工区）

一般国道42号 湯浅御坊道路 4車線化

の新規事業化については妥当である。

□附帯意見

- ・現在の近畿自動車道紀勢線の渋滞状況を鑑みて、近畿自動車道紀勢線御坊～南紀田辺間についても、湯浅御坊道路の4車線化の完成と同時に完成するよう取り組むこと。
- ・東海・東南海・南海地震等に対する地域の防災上の観点から、近畿自動車道紀勢線すさみ～太地と新宮～大泊の残る区間についても早期に事業着手すること。

九州地方小委員会の概要と意見

□開催日時

平成25年4月19日(金) 10:00~12:00

□場所

福岡第二合同庁舎 2階 共用第6会議室

□委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いずみけんこ 泉 健子	鹿児島大学 名誉教授	○
いとう とまこ 伊藤 解子	北九州市立大学 都市政策研究所	
おおえだ よしなお 大枝 良直	九州大学大学院 工学研究院 准教授	○
おぐら よしと 小倉 義人	大分経済同友会 代表幹事	
おさ やすろく 長 安六	佐賀大学 名誉教授	○
かさい ひろし 河西 宏	(株)長崎経済研究所 専務取締役	○
たつみ ひろし 辰巳 浩	福岡大学 工学部 社会デザイン工学科 教授	○
まつお しんご 松尾 新吾	九州経済連合会 会長	
【委員長】 みぞがみ しょうし 溝上 章志	熊本大学大学院 自然科学研究科 教授	○
よしたけ てつのお 吉武 哲信	九州工業大学大学院 工学研究院 教授	○

(敬称略、五十音順)

□対象事業

・一般国道57号 たきむろざか 滝室坂道路

□議事概要（各委員からの意見）

- ・一般国道57号滝室坂道路は、熊本県と大分県を結ぶ重要な道路であること、今後も同じような降雨災害等の可能性が高いこともあり、緊急性が高く、安全・安心な生活につながる道路である。

□結論

一般国道57号滝室坂道路
の新規事業化については妥当である。